中学歴史プリント（基礎確認）
明治維新

名前 _____

得点 ／16

問1 明治政府の徴兵制において、兵役の義務の対象となった男子の年齢は満何歳？

1. 20歳　**2.** 18歳　**3.** 25歳　**4.** 30歳

問2 明治政府が掲げた、経済を発展させて軍隊を強化するという政策のスローガンを何という？

1. 文明開化　**2.** 廃藩置県　**3.** 富国強兵　**4.** 殖産興業

問3 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？

1. 1867年　**2.** 1871年　**3.** 1869年　**4.** 1868年

問4 1867年、江戸幕府第15代将軍として政権を朝廷に返上した人物は誰？

1. 徳川家慶　**2.** 徳川家茂　**3.** 徳川家定　**4.** 徳川慶喜

問5 戊辰戦争において、旧幕府軍が最後に立てこもり、激戦の末に降伏した北海道の城郭は何という？

1. 五稜郭　**2.** 首里城　**3.** 二条城　**4.** 江戸城

問6 明治政府が、欧米列強の植民地化を防ぎ、独立を維持するために掲げた国家政策を何という？

1. 廃藩置県　**2.** 殖産興業　**3.** 富国強兵　**4.** 文明開化

問7 1868年に五箇条の御誓文を神に誓う形式で発表した当時の天皇は誰？

1. 孝明天皇　**2.** 明治天皇　**3.** 徳川慶喜　**4.** 松平容保

問8 明治政府が日本で最初の近代的な学校制度を発布した年はいつ？

1. 1874　**2.** 1873　**3.** 1871　**4.** 1872

問9 明治政府において、初代の内務大臣にあたる官職に就き、殖産興業を推進した役職を何という？

1. 内務卿　**2.** 太政大臣　**3.** 参議　**4.** 右大臣

問10 地租改正において、地租（税金）を決定する際の基準とされた土地の価格を何という？

1. 納税額　**2.** 地価　**3.** 収穫量　**4.** 地租率

問11 明治政府の新しい政策や税制度に対して、不満を持った農民たちが集団で起こした反乱や抵抗運動を何という？

1. 強訴　**2.** 打ちこわし　**3.** 一揆　**4.** 逃散

問12 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして多数決で政治を決めることを表す言葉は？

1. 専制　**2.** 封建　**3.** 朝議　**4.** 公論

問13 明治政府が中央集権化を進めるため、全国の藩主に命じて土地と人民を天皇へ返還させた制度を何という？

1. 版籍奉還　**2.** 廃藩置県　**3.** 大政奉還　**4.** 四民平等

問14 地租改正などの重い税負担に苦しむ農民が、明治政府に対して起こした抵抗運動を何という？

1. 革命　**2.** 一揆　**3.** 政変　**4.** 内乱

問15 明治政府が士族に対して禁止した、身分を象徴する武器の所持を何という？

1. 目安箱　**2.** 徒党　**3.** 切腹　**4.** 帯刀

問16 1871年、明治政府が近代制度を学ぶために欧米へ派遣した使節団を何という？

1. 遣明船　**2.** 遣唐使　**3.** 岩倉使節団　**4.** 天正遣欧使節

答え合わせ・解説

問1	答え 1 20歳	1873年の徴兵令により、満20歳になった男子に対して兵役の義務が課されました。これにより、それまでの武士の特権であった軍事活動が国民全体に広げられました。
問2	答え 3 富国強兵	富国強兵とは、産業を育成して経済を豊かにし（富国）、軍備を拡張して防衛力を高める（強兵）という政策です。殖産興業による工場の建設や、徴兵令による軍隊の近代化がこの方針の下で進められました。
問3	答え 2 1871年	1871年、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。従来の藩をすべて廃止して県を設置し、中央から知事を派遣することで、国家が直接国民を統治するシステムを確立しました。この改革により、江戸時代から続いた大名による領主制が完全に終わりを迎えました。
問4	答え 4 徳川慶喜	徳川慶喜は、政権を朝廷に返上することで徳川家を中心とした新たな政治体制を築こうと画策し、1867年に大政奉還を断行しました。これにより約260年続いた江戸幕府は終焉を迎えました。
問5	答え 1 五稜郭	五稜郭は、江戸時代末期に築造された日本初の本格的な西洋式城郭です。榎本武揚を中心とする旧幕府軍は、ここを拠点に「蝦夷共和国」の樹立を試みましたが、新政府軍の総攻撃を受けました。1869年に降伏し、戊辰戦争は完全に終結しました。
問6	答え 3 富国強兵	富国強兵は、近代的な産業を育てて税収を増やし、強力な軍隊を持つという政策です。この方針に基づき、地租改正による財源確保や、官営模範工場の設立、徴兵制の実施などが強力に推進されました。
問7	答え 2 明治天皇	明治天皇は、江戸時代から明治時代への転換期において、新しい近代国家の象徴として位置づけられました。1868年、新政府が掲げた「五箇条の御誓文」を神前で読み上げ、全国に新しい国づくりの方針を広く示しました。
問8	答え 4 1872	1872年、政府は全国的な学校制度である「学制」を発布しました。この制度により、身分に関わらずすべての子供が教育を受ける機会を得ることを目指しました。
問9	答え 1 内務卿	1873年に設置された内務省の長官を内務卿と呼びます。初代の内務卿には大久保利通が就任し、殖産興業政策を強力に推進しました。このポストは後の内閣制度における内務大臣へと引き継がれました。
問10	答え 2 地価	明治6年（1873年）の地租改正により、土地の生産性を評価して地価が決定されました。この地価を基に、土地の所有者が地価の3%を現金で納税する仕組みが確立されました。これにより、豊作・凶作に関わらず政府は一定の収入を確保できるようになりました。
問11	答え 3 一揆	これらの急激な社会変革に対し、農民たちは「一揆」を起こして学校を焼き払ったり、役所を襲撃したりして不満を表明しました。特に新制度導入直後の混乱期には、各地でこうした抵抗運動が多発しました。
問12	答え 4 公論	「公論」とは、五箇条の御誓文の第一条にある「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という言葉に含まれる概念です。これは、特定の支配層だけで物事を決めるのではなく、広く会議を開き、多くの人々の意見を聞いて議論を通じて結論を出すという、近代的な民主主義の芽生えを示す方針です。
問13	答え 1 版籍奉還	明治政府は中央集権体制を確立するため、1869年に藩主から土地（版）と人民（籍）を天皇に返還させました。これにより、名目上は全ての土地と人民が天皇のものとなりました。旧藩主は政府から知事に任命されましたが、実権は次第に中央へと移行していきます。
問14	答え 2 一揆	この重い負担に抗議して、全国各地で大規模な一揆が起こりました。政府は、これら社会的な動揺を抑えるために、1877年に地租の税率を3%から2.5%に引き下げる措置をとりました。
問15	答え 4 帯刀	1876年の「廃刀令」により、公務中を除き士族が刀を腰に差すこと（帯刀）が禁止されました。これにより、武士の象徴が取り払われ、士族と平民の身分的な境界が形式的にも解消されました。
問16	答え 3 岩倉使節団	1871年、岩倉具視を全権大使とし、大久保利通や伊藤博文らが参加しました。一行はアメリカを経てヨーロッパ各国を回り、工場や議会、教育制度などを視察しました。日本が近代化するために必要な多くの知識を持ち帰りました。